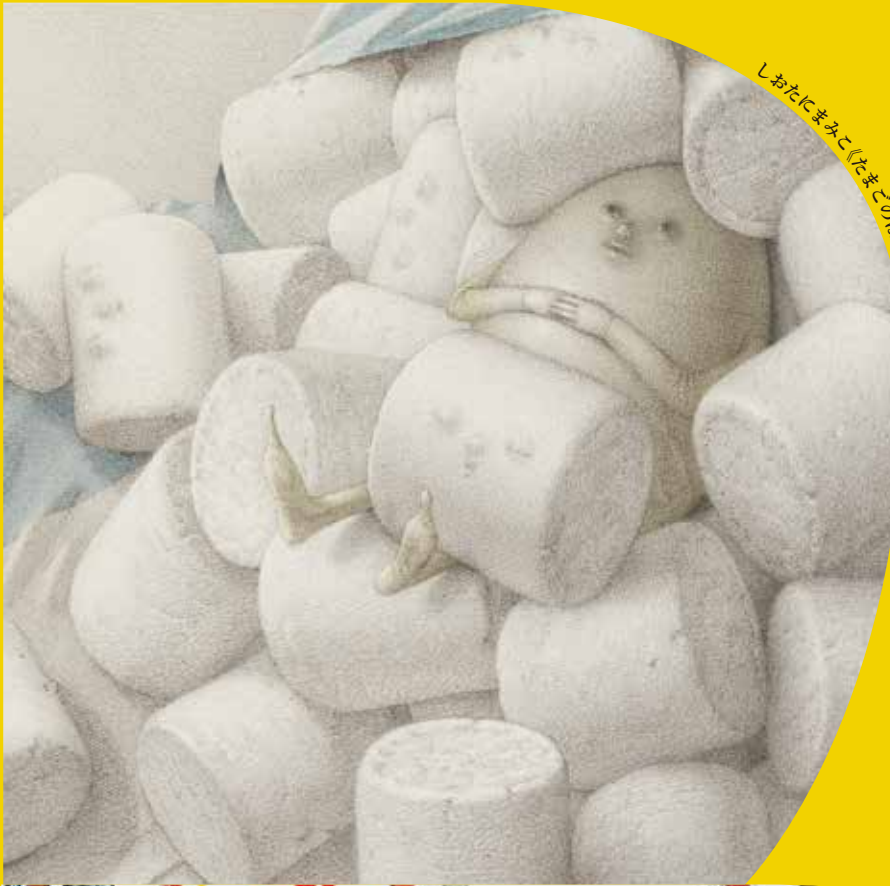


特別展
ブラチスラバ世界絵本原画展

絵本でひらく アジアの扉



しおたにまみこ《はまごのぼし》(部分) 2020年 (BIB 2021 金牌)



イ・ミョンエ《明日は晴れるでしょう》(部分) 2017年 (BIB 2021 金のりんご賞)

©しおたにまみこ

©Lee Myung Ae

観覧料：500円〔高校生以下、障害者手帳等をお持ちの方（介助者1名を含む）、
東大阪市内在住65歳以上（住所・生年月日記載があるものの提示が必要）は無料〕

開催時間：10:00～17:00※3月10日（金）は20:00まで開催
（最終入場は開催時間の30分前まで）

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日）

主催：東大阪市民美術センター（指定管理者 東大阪花園活性化マネジメント
共同体 HOS 株式会社）、朝日新聞社

後援：駐日スロバキア共和国大使館、絵本学会

協力：スロバキア国際児童芸術館（BIBIANA）、一般社団法人日本国際
児童書評議会（JBBY）、韓国国際児童書評議会（KBBY）

東大阪市民美術センター

来館の際は、マスクの持参・着用をお願い致します。
なお、入場制限を行う場合があります。
感染症対策については、ホームページをご覧ください。



2023年2月8日（水）～3月12日（日）／東大阪市民美術センター第1・2・3展示室

「ブラチスラバ世界絵本原画展」(略称 BIB=Biennial of illustrations Bratislava) は、スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクールです。本展では、2021年10月から翌年2月にかけて現地で開催された BIB2021(第28回展)の中から、近年の受賞作に占める割合が増えているアジア諸国に焦点をあて、なかでも隣り合う日本と韓国の絵本のいまをご紹介します。第1回展でグランプリと佳作を受賞した日本は、以降、1993年を除くすべての回に参加しており

これまでに数多くの受賞作家を輩出してきました。一方、近年の韓国の作品は、絵本の可能性を切り拓くかのような多様な表現によって、世界から注目を集めています。

会場では、BIB2021に参加した日本と韓国の作家による全出品作品と絵本と併せて、絵本が生み出され読者に届くまでの背景を取材した特集展示、グランプリ他各賞受賞作家の作品をパネルと絵本によりご覧いただきます。「子どものもの」という既成概念を打ち破り、大人を夢中にさせる、絵本のいまを感じていただけますと幸いです。



©Jieun



©Oh Sena



©mirocomachiko



©荒井良二



©Makoto Ueda



©Lee Soyung

【作品キャプション】(右上から時計回りに) □ミロコマチコ《ドルジン》2019年 □うえだまこと《りすとかえるとかぜのうた》2019年 □イ・ソヨン《夏》2019-20年 □荒井良二《こどもたちはまっている》2020年 □ジウン《偉大なタイリクコムラサキ》2019年 □オ・セナ《黒うさぎ》2020年

関連イベント



●ライブペインティング

2月12日(日)11:00~16:00(予定、途中休憩あり)

出演:植田 真(出展作家/画家)

定員:50人

参加無料(要入場券)/申込不要/入退場自由

※新型コロナ感染予防対策により、入場制限を行う場合があります。

●学芸員によるギャラリートーク

2月18日(土)、3月4日(土)各日14:00~15:00

参加無料(要入場券)/申込不要

※新型コロナ感染予防対策により、入場制限を行う場合があります。

東大阪市民美術センター

指定管理者: 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社

〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22 TEL: 072-964-1313

HP: <https://hos-higashiosaka-art.com> Facebook: <https://www.facebook.com/ham1313art/>

近鉄奈良線「東花園」駅より北へ徒歩約10分 東大阪市花園ラグビー場南側

この事業は、「東大阪市第3次文化政策ビジョン:②文化施設の公共的役割の徹底(東大阪市文化振興条例第8条)」に基づき実施しています。

